

2月15日 都筑区個別級合同学習発表会

さるのオズワルド、大・成・功！！

(2月15日 ～都筑公会堂～)



ステージの上はドキドキするけど、みんながいるから大丈夫！

大きな声で自分の台詞を言えました！



僕たち六年生は、もう少しで卒業しますが、今まで支えてくれたみんなに感謝を伝えたいです。

(都筑区合同学習発表会の感想)

- ・客席の奥まで響くような声でせりふを言うことができた。この発表会で、みんなと協力することが大事だと思った。
- ・ぼくの番がきたとき、自分のこぶしをぐっとなぎり、思い切ってせりふを言った。最後に最高の発表会にすることができた。
- ・スポットライトがまぶしくて、お母さんを探した。お母さん、来てくれてありがとうと思った。ステージの上でがんばろうと思った。

(学習発表会をふいかえて)

合同宿泊学習の準備と並行して発表会の準備を進めてきました。その他にも、1年生の音楽集会や6年生の都田西発表会など、学校行事も盛りだくさんの中、子どもたちはよくがんばってきました。今年の発表会のテーマは「一人ひとりが自分の持ち場を守り、与えられた役割を果たすこと」でした。どんな役にせよ、どんなせりふにせよ、劇全体を成功させるために、一人ひとりの役が必要であることや、学校生活でも全員の存在が大切であることを指導してきました。ステージ横で緊張していた子が、「みんながいるからがんばれる。」と言っていたこと、「今まで支えてくれたみんなに感謝したい。」という6年生の言葉が印象に残っています。今までもそうだったように、これからの10組も、1年生から6年生まで、みんなで協力していろいろなことにチャレンジしていきたいです。